

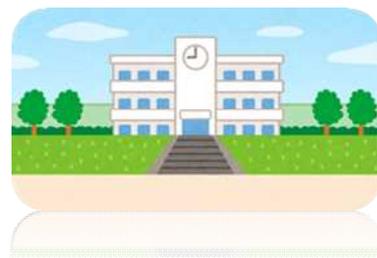
中学校の部活動の 地域クラブへの移行について

長久手市部活動検討委員会
令和6年1月

長久手市部活動検討委員会では、中学校の部活動を地域クラブへ移行していくことを目指し、検討を進めています。現在までの検討状況についてお知らせします。

○ 中学校の部活動の課題は？

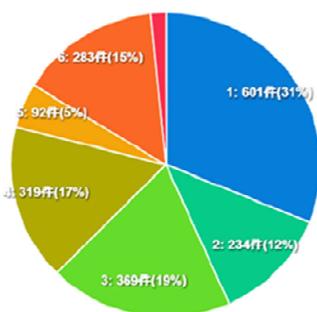
- ・ 学校によって選べる種目が違い、希望の種目の部活動がない。
- ・ 人気があっても新しい種目が増えない。
- ・ 気軽に参加できる部活動がない。
- ・ 将来的に継続して部活動が存続できない可能性がある。
- ・ 専門的な指導が受けられない。
- ・ 教員の勤務時間外の指導で支えられている。



○ 子どもや保護者、教員の意見は？

【中学生へのアンケート結果】

部活動を移行する上で、最も重要だと考えることは何でしょうか。



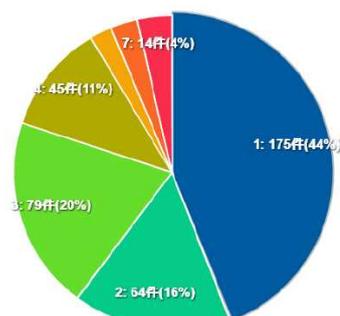
- 1 専門的な指導者からの指導
- 2 活動時間の確保
- 3 活動場所の確保
- 4 多様な経験の確保
- 5 多様な世代との交流
- 6 学校を越えた仲間との関わり
- 7 その他

（新たに追加したい種目は）

- ・ バドミントン
 - ・ ハンドボール
 - ・ ダンス
 - ・ eスポーツ
 - ・ 軽音楽
 - ・ 茶道など
- （回答が多かった種目）

【保護者へのアンケート結果】

部活動を移行する上で、最も重要だと考えることは何でしょうか。



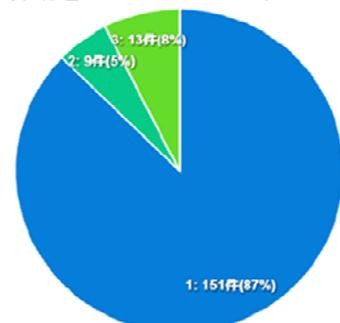
- 1 専門的な指導者からの指導
- 2 活動時間の確保
- 3 活動場所の確保
- 4 多様な経験の確保
- 5 多様な世代との交流
- 6 学校を越えた仲間との関わり
- 7 その他

（期待すること・心配すること）

- ・ 専門的な指導を受けさせたい。
- ・ 子どもが参加しやすい時間や場所で行ってほしい。
- ・ 新たな種目を増やしてほしい。
- ・ 活動に差が出ないようにしてほしい。
- ・ さまざまな負担をできるだけ少なくしてほしい。

【教員へのアンケート結果】

指導者に部活動をどのような形で任せたいですか。



- 1 平日及び休日のすべて
- 2 平日のみ
- 3 休日のみ

（期待すること・心配すること）

- ・ 専門的な指導を受けられる。
- ・ 教職員にゆとりができる。
- ・ 他校との交流ができるなど、多くの方と関わる機会がもてる。
- ・ 希望する全ての生徒に参加できる機会をもたせたい。
- ・ 平日と休日の指導方法との連携が重要になる。

※ アンケート結果の詳細は長久手市ホームページをご覧ください

○ 長久手市が目指す地域クラブとは？

【現在の部活動の課題やアンケート結果を踏まえた願い】

子ども達一人一人が、生涯にわたってスポーツ・文化に親しむことができるような活動を、地域全体で培っていききたい。



【新たな地域クラブの方向性】

- ・ 休日の部活動から移行を進めていく。
- ・ 現在在学している（在学する予定）中学校の施設等で活動を行う。
- ・ 休日のどちらか1日3時間程度の活動時間とする。
- ・ 在学する中学校の生徒が参加する（希望する種目が中学校にない場合は、他の中学校での活動に参加できる）。
- ・ 今後行うアンケートをもとに、新たな種目の追加を検討する。
- ・ 専門性のある指導者による指導を行う。

【保護者のみなさまへのお願い】

地域クラブは会費制とすることを考えています。

Q1 現在の中学校での部活動は、少ない費用負担で実施できていたのはなぜか？

A1 未経験な種目の指導であっても、教員が私的な時間を削り、わずかな手当で支えてきたからです。

Q2 地域クラブに必要な経費とは？

A2 クラブを運営する団体や指導者の人件費、運営に係る運営費、保険等への加入費などです。

Q3 会費を抑えることはできないか？

A3 少しでも会費を抑えるために、学校施設を利用したり、学校の備品を有効活用したりするなど、会費の負担を少なくできるように検討をしています。また、家庭の経済的な事情による支援の在り方を検討していきます。

今後、具体的な活動内容や活動日数を計算していき、どのくらいの会費にするかを検討していきます。誰もが無理なく続けていくためにご理解をお願いします。

○ 今後の予定

皆さんと一緒に「移行の方向性」の検討を進め、令和6年の夏以降に休日の部活動について地域クラブへ移行したいと考えています。地域クラブへの移行に向けた情報は市のホームページに掲載していきます。

